



たんぽぽ組だより7月号

平成29年7月21日 こひ保育園 担当:石崎

夏の暑さを吹き飛ばすほどの子ども達の笑い声が園内に響き渡っているこの頃。園庭から楽器の音が聞こえると「何の音?」「何してるの?」と初めて聴く音に興味津々です。「ひまわりさんとゆりさんが鼓笛の練習をしているよ」と言うと お兄さん、お姉さんがいる子は「〇〇もがん(ゴッゴッゴッ)」「〇〇〇もやてるよー」と笑顔で教えてくれました。

とろで、水プール遊びが始まり、“プールバックを”宝物のように大切に持ち、“洋服を脱ぐ”“水着を着る”ことを自分でやってみようと頑張っています。着替えに苦戦している子には、「難しかったら手伝って」と自分から言えるように働きかけています。水を怖がることなく全員で楽しんでおり、保育者も怪我のないよう見守りながら一緒に参加し、楽しい時間を共有しています。今後も安全に過ごしながら全員が楽しめる時間を作っていきたいと思います。

